

金野 なんかそのへんの世界から広がる世界がありますよね。

松嶺 そうです。だから僕も結構、漆もそうですけど、先人の知恵みたいところから学ぶことがあります。うちのおじいさんおばあさんが雫石の山でわら細工をつくったりいろんなことをやってるんですけど、アレクサを買ってあげたんですよ。そしたらアレクサを置いた場所につばめが巣を作ったんです。僕らの考えではつばめを駆除しようとしたんですけど、「いやいやとんでもない」って言って、木箱を作ってアレクサを囲んだんですよ。あくまでもつばめの住処は荒らさない。共生しなさいっていう。

三田 イタリアとかは家より巣の方守らないといけないんですよ。イタリアっぽいんだと思います。

松嶺 だから、ハイテクと自然とで変な調和をして。すごく教えられますよ。どうにか矯正しようとする。人間が上だと思うと、乱暴なことになっちゃう。

金野 今も日々描いてらっしゃるんですか？

松嶺 はい、毎日描いています。それこそ最近では爆竹ですね。爆竹で絵の具を破裂させて。

金野 東北一使ってそうですね。(笑)

松嶺 本当です。なんか法律もあって。一日350発？まで。それ以上になると火薬取り扱いの資格が必要みたいで。資格取るのかなと思っているんですよ。

金野 資格取ると大丈夫なんですかね？

松嶺 資格取ると要は花火師みたいになるみたいですね。火薬の取り扱いは。

金野 花火くらいの威力でやるとまた違う作品になるんでしょうね。

松嶺 そうなんですよ。大曲の人たちに声かけたり、なんかいろいろ考えています。宇宙のスーパーノヴァっていう現象がすごく好きで。それで爆竹を使っています。



松嶺さん自信を投影して制作された作品「HAM (ハム)」。このキャラクターが生まれ出ることとなった秘話を7ページに掲載。こちらの作品もクロステラス2階 特設アートギャラリーにて公開中！

松嶺 貴幸 Takayuki Matsumine
<https://takayuki-m.com/>

金野 形が毎回違うじゃないですか。それこそ多様性だなと思っていて。唯一無二であってほしい。ただ世の中グローバルイズムになって、一個にまとめようとしているじゃないですか。検索結果でこれって言ったらみんなそこに群がるみたい。ちょっと大丈夫かな？って思っていて。何かが失われつつあるなって状況を突破できるのは唯一アートの部分かなと思って。だから幼少のときこそ、面白いものにどんどん触れるべきだと思います。今回のクロステラスでの展示とかどどんパブリックに出ないかな。一部の人が見ても広がらないかなと思って。おまけに参加型じゃないですか。シールをべたべた貼れて。あれは子どもも喜びますよね。あれはどういう発想で？

松嶺 やっぱり区画をお借りする中で、参加型にして、アートを浸透させて、身近なものに感じていただきたいっていうのがあったんですね。で、自分の爆竹作品から関連したものを。爆竹作品ももともと、今日一日を始めるときに、爆発させて殻を打ち破るというか、脱皮させるためにという想いを込めてやっているの、そういう感覚でみんながアートを味わいながらこれから挑戦することに望んでもらえたらなと思っています。

三田 考えたことなかったですよ。火薬について自分の殻を打ち破るために使うって。

金野 もエクスポージョンですもんね。ピックバンも始まりはそれで爆発からいって、熱を帯びて、星ができて、人ができてっていうことでももんね。

松嶺 本当になんか、人間も1日3000億細胞が爆発して死んでいるんですよ。で、3000億生まれ変わる。だから人間の体もそうですし、水の中もそうですし、いろんなバイブレーションが起きている。爆発という。これは宇宙の話だけじゃない。

松沢 漆も爆発をやっているんですね。漆を新しい採り方でやろうとしていて。衝撃波を当てて、細胞を壊して、それを潰して採るっていう実験をやっているんですよ。それはアルミの小さい破片を電気で爆発させて、その衝撃波を水の中を通して、漆の木の皮の細胞に当てて、細胞を壊して、柔らかくして潰して採るっていう。

松嶺 何年も育つのかかるのに、幹の部分からしか漆が採れないんですよ。

松沢 漆を全部採りきるっていう発想です。

三田 クオリティーはちょっと下がるけど、それなりのところに使えばいいと。

松沢 そうです。そういう意味で爆発はうちでもやっています。

金野 実際そういう取り組みはされているんですか？

松沢 やってます。3年前から機械を作って、一関のほうでやっています。

三田 沖縄とコラボでしたっけ？



やさしく照らしてくれる「月」のような存在でありたいと名付けられた松嶺三穂さんが手掛けるアクセサリーブランドの「T/SUKI - ツキ -」。

T/SUKI. - ツキ -

<https://tsuki29.theshop.jp>

